

ゴムエンジンの改良

しらべたいことがわかるようなタイトルをつけよう。

年 組 名前 ()

名前を忘れずに書こう。

きっかけ

どうしてしらべようと思ったのか、きっかけになったことを書こう。

熱で輪ゴムがのびちぢみして、輪の重心がずれることで回転するゴムエンジンをつかった。もっと回るように改良しようと思った。



実験のやり方

ゴムエンジンの輪ゴムをつけるしんの大きさを変えて、それぞれの回転のしかたをくらべた。




使ったものや、しらべるやり方を書こう。絵や写真も使うとわかりやすいぞ。



ゴムエンジン

結果

実験の結果だけを書く。表やグラフ、写真を使うとわかりやすいぞ。

しんの大きさ	 セロハンテープのしんだけ	 セロハンテープがついたもの	 大きな木のわく
回転のようす	回る	回る	よく回る

わかったこと

結果からわかったこと、考えたことを書く。予想とちがったときは、どうしてそうなったのか考えてみよう。

予想とちがって、大きなしんの方がよく回った。しんが大きい方が、ゴムがピンとはるので、ゴムののびちぢみが伝わりやすく、よく回るのかもしれない。

予想

しらべる前に、結果を予想して書く。予想した理由も書こう。

しんの大きさは、小さい方が、回すための力も小さくてすむと思うので、よく回ると思った。

まとめ

結果とわかったことをまとめて、次にしらべてみたいことを書こう。

ゴムエンジンはしんが大きいほどよく回った。次は、輪ゴムの大きさや数を変えて実験したい